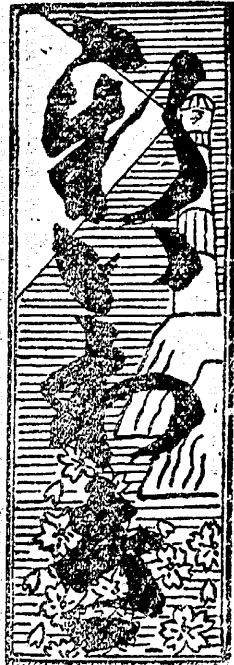


刊夕 日五十二月二



支那軍語
谷のことは山間でシブ
ンチア、又道は大道
でチア、大通はタイチ
のことは大御でタイチ
エ、横町は胡同でフウ
トン、土をトウ、泥を
ニ、塵埃は浮土でフ
トウと呼んでゐる。

事變國債の好消化

既に三萬三千余圓 平局の割當て四萬八百圓が 残るところ七千余圓

第八回事變國債平局の割當は、最初二萬五千八百圓であつたが、富家階級の赤誠に大口申込みの爲め一萬五千圓を追加し、四萬八百圓となつた。此の消化額は賣出開始第四日目の昨日十四日までで十四券及び五百圓券は既に賣切れて三萬三千二百二十五圓の盛況を示し、残

君島知事撰文の 小川江改修記念碑

テシガク 塚額 内藤子爵に請ふ

石城郡小川江組合が豫て計畫の改修記念碑建設に關し、昨廿四日組合事務所建碑委員會を開き、塚額内藤子爵に請ふことになつた。撰文(左記)は君島知事に成るもので、是は富澤事務官(管理)に決した。夏井の清流を此處に堰し、山麓に沿ひて蜿蜒七里半、溶々四倉に至る此の小川江、初め承應の頃、從五位澤村勘兵衛爲の開鑿する所なり。勝爲は内藤侯の家臣職を郡卒に奉ず、當時弊城の地は甚だ水利に乏し、乃ち藩の命を承け、疏水を計畫し、自ら工を董し、苦心慘愴を閱する。ことに暨に三年有餘にして、遂に竣成す。碧水滾々、民の喜び知るべし。然れども、勝爲之が

會乃ち決議に依り意見書を提出して、縣署を以て施工し、國幣の撥を得んことを請ふ。是實に昭和七年六月より官之を容れ、技師を派遣し、設計を了し、昭和八年十一月、起工す。總經費二十八萬三千圓半額を國庫補助に仰ぎ、三分五分を地元寄附に俟ち、餘額を負擔す。時に東北地方に冷害ありて、農村救済の要切なる者あり、是を以て一部を時局救済事業とし、工事を三期に分ち漸次工を進め

事變下経更協議會

農山漁村の重要な役割

縣主催の事變下経更促進協議會は、今廿五日午前十時から、平市郡團體事務所樓上に開催。郡下経更指定廿二ヶ町村幹部を招き、出張の成島技師から、事變が長期建設となつたので、國內生産力の維持擴充が重要な問題である之を解決する

敵前上陸を敢行 廣東入城の感激

拜啓、其後敵國の皆々、御座に御座り、御座りませぬか。遙か南支の一隅より、皆様の恩びつゝ、平素の疎遠御詫び申上ます。光陰矢の如しと、か故國を後にしてより、早六ヶ月、昨日は東、今日は西と、殘敵掃蕩に暇なく、疎遠の内、昭和十三年の年も暮れ、明けに戰場に臨み、新春の訪

は腰をも没する泥濘を、或は道なき山を馳せ、登りつゝ、血と汗に染れた草履の露、營にさへ待ちにまつた廣東、目指して路傍に棄てられた枯草の如く、横はつてゐる敵の死体を憐み、つゝ、惠州を襲し、更に増城を落し、僅かに二旬にして、廣東に入城致しました。其時の感激は、晴天高く、翻る日傘旗、形容する詞もありませんでした。只今は當廣東にて、殘敵掃蕩の傍ら、警備の任に就いて居り、益々任務に邁進しつゝ、あるも之れ、偏に日頃皆々様の御指導、御鞭撻の賜と厚く御禮申上ます。最近にありては、住民達もよくなごき子供達まで、へ私達に習ひ覺えた、ハト、ボツボツ、お手々つないで、などを唄つては、元氣よく遊んで居ります。然し第二次長期戦に入つた今日、未だ樂觀は許されず、今後益々御國

小學生の寄附

平市南町六八第二小學校高二

生大原治子さん(四)は小遣錢を節して出来た金一圓を、今二十五日市の軍事後援會へ寄附した。

歸る糸姫達

始業は廿七日

明日世界館開館見、平市の片倉製糸では去る十八日の舊年末に糸姫達を全部歸郷せしめ、舊正月の數日を賞家樂ませたが、今二十五日、歸郷した。廿六日は世界館の映畫を一同に見せて、来る二十七日から始業の筈であるが、工場が他に見られない成績は、女達が一振り振り家庭に歸ると年輩が丁度心變りのし易い頃でもあり、戻らぬものが多し、倉裏の急坂を下つて来た際、少

平、小名濱間の鐵道

代議士、星一氏の質問

前田國務大臣、只今御尋ねがありましたので、鐵道省と小名濱、平間の問題に付き、致しましては出来るだけ地方ましましては、只今星君の仰しやるの事情にも、國有鐵道の通り長い間の懸案であり、使命にも背かざるやうにと思ひ、慎重に調査研究を致して居つた爲に、遅れたので、或は湯本廻りであるとか、或は湯本廻りであるとか、色々地方民の要望、或は縣會の決議に依る要望、幾多のこと

の御爲、御奉公申上る覺悟に御座います。先づは亂筆ながら、疎遠の御詫び、勞々戦況の御一報まで、敬具(大町國防婦人會一同)

植田校に書画展

石城郡植田小學校では去る二十

日から同校禮堂に、郡南方部小學校児童の書畫展を各教室には、書初め展を開き、一般の觀覽に供してゐるが、尙ほ時局室をつくり、戰時將兵の詳報や遺言書、遺留品等を陳列し、兒童達に事變に對する認識を強調してゐる。

五十貫を盗む

石城郡錦村の昭和八組工場

夫前科一犯鈴木弘(三)同地の植田前科一犯吉田留市(三)外一名は共謀で去る一月下旬、川部村大日本炭鐵新坑の變電所からケーブル線五十貫餘を盗み、居村の荒町海岸に隠匿なし置き、中味の銅線だけをひき出して、處分すべく、昨夜作業してゐること、植田署に發覺、二十二日檢査された。

ポスト倒壊

石城郡内郷村の鐵道燃料會

社トラック運轉手大竹春吉三は、昨廿四日正午頃、縣社子鐵倉裏の急坂を下つて来た際、少

なく、嫁入りその他特別な事情のものを除いて、殆んど全部が歸つて来る工場との親みをもつことである。

小次郎は何處へ

平市新田町藝妓置屋三好家方

抱へ藝妓小次郎こと横山けい子(三)は前借八百圓を踏倒して行方不明となつたので、平署へ捜索方を願出た。

ケーブル線

五十貫を盗む

石城郡錦村の昭和八組工場、夫前科一犯鈴木弘(三)同地の植田前科一犯吉田留市(三)外一名は共謀で去る一月下旬、川部村大日本炭鐵新坑の變電所からケーブル線五十貫餘を盗み、居村の荒町海岸に隠匿なし置き、中味の銅線だけをひき出して、處分すべく、昨夜作業してゐること、植田署に發覺、二十二日檢査された。

ターピン水車利用講習會

縣農務課主催の東北六縣聯合

ターピン水車利用講習會は、来る三月廿四日、頃石城郡好間村共同作業場に於て開催す。

種々豊富に入荷いたしました。御卒業、御入学の記念として御利用を、

文魁文堂

全國アルバム

全國アルバム、全國コーナー、

高級アルバム

全國印

全國印、全國コーナー、

ターピン水車利用講習會

縣農務課主催の東北六縣聯合

ターピン水車利用講習會は、来る三月廿四日、頃石城郡好間村共同作業場に於て開催す。

文魁文堂 電話 313

